

那覇地方裁判所インターンシップ実施結果報告書

令和2年1月30日に那覇地方裁判所において、インターンシップを開催したところ、15名の大学生に参加いただきました。

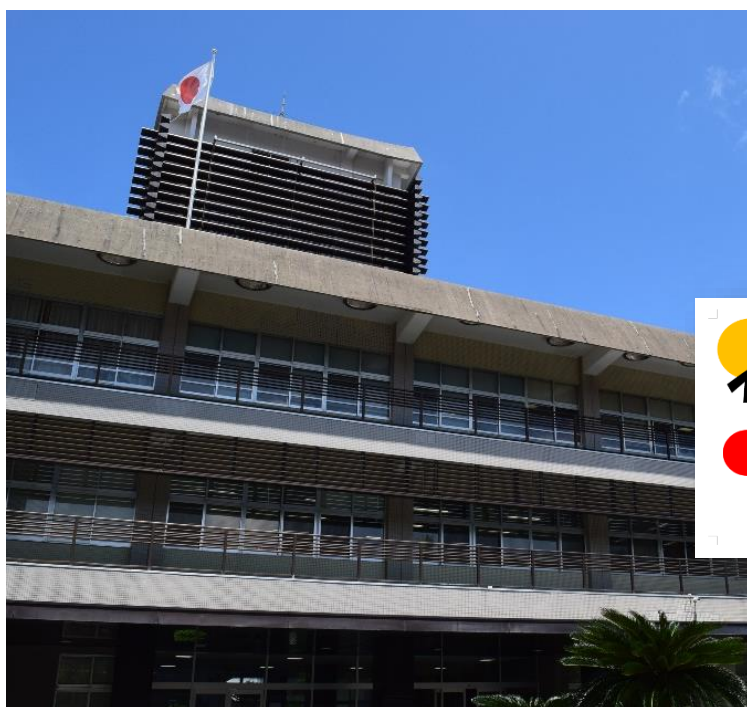
インターンシップ開催は当庁で初めての試みでしたが、みなさんが熱心に業務体験に取り組んでくださいました。アンケートによると、参加者全員に大変満足していただけましたようです。

当日の様子をプログラムに沿って紹介します。



〈プログラム〉

9:50～	オリエンテーション・業務説明	25分
10:25～	業務体験（裁判部）刑事模擬裁判，調書作成	90分
11:55～	昼休み	60分
13:00～	庁舎内見学	15分
13:15～	業務体験（事務局）企画立案業務の導入説明	20分
13:45～	//	グループ討議 90分
15:15～	//	発表，講評 30分
15:55～	座談会	30分



【オリエンテーション・業務説明】

総務課課長補佐のあいさつでインターンシップがスタートしました。オリエンテーションで当日のスケジュールや注意事項説明を行った後、裁判所の組織など総論的な説明を行いました。参加者は裁判員席や弁護士席などに座り、法服も試着しました。



【業務体験（裁判部）刑事模擬裁判，調書作成】

初めに刑事事件の流れを説明しました。架空の窃盗事件の模擬裁判を傍聴した後，模擬調書を作成しました。



【庁舎内見学】

昼食後，2班に分かれて民事部と刑事部の書記官室を見学しました。どのような雰囲気か日頃職員が働いているのか雰囲気が伝わったのではないのでしょうか。

法廷とは異なる執務室での，事務官・書記官の働いている様子を見た後，「裁判所は堅い印象があったが，実際に見ると明るい印象を受けた」という感想をいただきました。

【業務体験（事務局）企画立案業務の導入説明】

広報係長による裁判所の広報活動についての説明の後，実際に参加者に「裁判所をアピールするための広報」企画を考えてもらい，職員として上司にプレゼンを行う設定で業務体験をしました。



【業務体験（事務局）企画立案業務のグループ討議】

3班に分かれて企画を練りました。職員がサポーター役とファシリテート役としてサポートしましたが、各班ともに参加者自身が積極的に色々な案を発言し、上司を説得するためのプレゼンの準備をしました。



【業務体験（事務局）企画立案業務の発表，講評】

各班5分ずつプレゼンを行いました。どの班もしっかり自分たちの意見をまとめ、発表していて、他の班の発表内容にも聞き入っていました。



【座談会】

最後は2班に分かれて座談会を行いました。各班に職員3名が加わり、参加者と交流しました。仕事からプライベートの話まで質問が飛び交い、盛り上がりました。



参加者のみなさん， 1日お疲れ様でした！

参加したみなさんに裁判所書記官・裁判所事務官の仕事に興味をもってもらえれば幸いです。

今後も様々な説明会や業務体験などを開催する予定ですので、みなさんのご参加をお待ちしております。



那覇地方裁判所事務局総務課人事第一係